



障がい者 Business School ビジネススクール

就労移行支援事業・自立訓練（生活訓練）事業

入学
案内

ようこそ 障がい者ビジネススクールへ

教育と障がい者支援の専門家がひとつになって、
新しいタイプの就労支援事業所「障がい者ビジネススクール」を開校しました。

障がい者は学卒後、主に大学や専修・専門学校などへの進学、
一般企業に就職する、または就労支援事業所に通所するなどが進路です。

そこで、障がい者ビジネススクールでは、
一般企業への就職だけでなく、障がい者自身の起業を支援するほか、
就職する際のレベルアップを図り、職業選択の幅を広げたいと考えています。

「障がいを生かした起業・就職で、新しい自分を切り開く」をスローガンに、
全力で取り組んで行きたいと思います。
皆様のご入学と温かいご支援を心からお待ち申し上げます。

一般社団法人 障がい者起業・就労支援協会
障がい者ビジネススクール

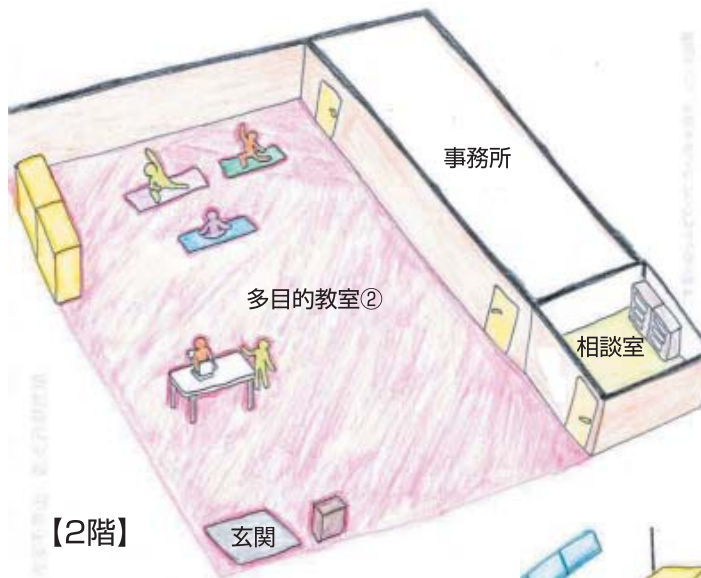
代表理事／藤井 誠

副代表・総施設長／永田 麗

障がい者ビジネススクールは、熊本県指定就労支援事業所です。
事業所番号:4310101409

一般社団法人障がい者起業・就労支援協会「障がい者ビジネススクール」は、
一般社団法人くまもと教育プロジェクト、一般社団法人くまもとスポーツクラブなど
との連携により運営しています。

施設案内

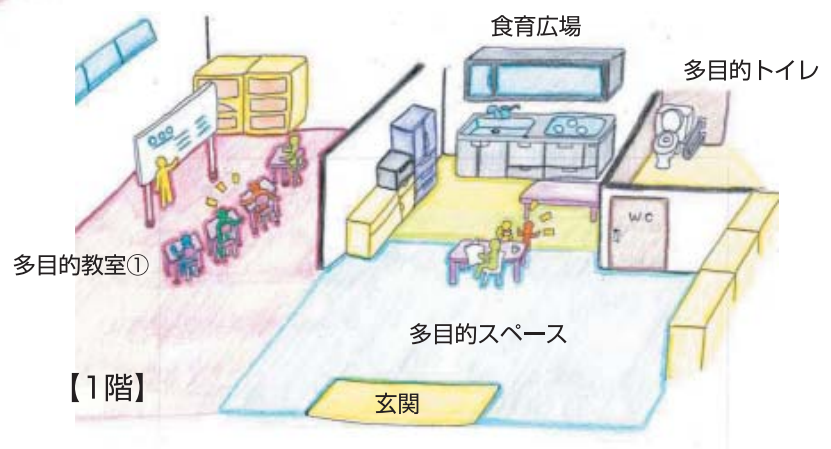


開設日：月曜日～金曜日

開設時間：午前9時～午後5時30分

*土日祝日、お盆や年末年始はお休みです。

【2階】



【1階】

定員

①就労移行支援事業：起業・就職を希望する方

②自立訓練(生活訓練)事業：日常生活力の向上を目指したい方

※定員については空き状況を含め当スクールまでお問い合わせ下さい。

コース紹介

起業コース

当センター内起業から共同起業、独立起業・家業継承まで、幅広く起業を支援します。

就職コース

起業レベルのカリキュラムを履修することで、一段階レベルアップした就職に挑戦することができます。

生活訓練コース

起業・就職に向けて日常生活の向上を目指したい方にお勧めです。

起業コース

就職コース

生活訓練コース

学 科

- 組織論** 法人組織の種類、つくり方、手続きなど
- 組織運営** 職員採用、人事マネジメント、事務局管理など
- 会計** 会計の基本、記帳、会計管理など
- 税務** 税金のあらまし、申請、申告など
- 労務** 労務の基礎、雇用保険、労災、社会保険の手続きなど
- 経営I・II** マーケティング、資金調達、広報戦略、宣伝活動など
- グローバル論** グローバル事情、海外展開など
- 情報論** IT活用など
- 起業論** 経営者の心構え、起業の手順、起業準備、経営者スキルなど

●NIE(Newspaper in Education)

新聞は社会の「生きる教材です」。新聞を活用して、読解力やコミュニケーション力等を育みます。

●SST(Social Skills Trainig)

就労に向けたコミュニケーションスキルの向上を目指します。

実 技

●ビジネスプラン作成

起業のためのビジネスプラン作成、就職を目指す方は企画立案スキルを磨くことで一段階レベルアップした就職につなげます。

各コース共通

●サービslラーニング

サービslラーニング演習では、社会活動を通して社会人基礎力、プロジェクトマネジメントなど起業や就職に必要な知識、スキル、態度を育みます。

●OJT(事業所内研修)

OJTでは、当事業所内で取組まれている事業に参画、体験することで、実践的に起業・就職に大切な知識、スキル、態度を育みます。

●食育演習

調理計画から調理、試食まで。ビジネスシーンでは、会食を通して交渉や商談が行われます。食育体験は、交渉や商談の経験値を高めることにつながります。

●心と健康プログラム

心の安定は、就労の上で重要なポイントです。当スクールでは、連携団体「一般社団法人くまもとスポーツクラブ」との連携で、ヨーガ、ユニカルなどのスポーツプログラムを提供します。

●イベント

月に1回～2回のイベントを開催します。日頃の学習成果を共有することで、自己成長を確認します。また、地域の人たちとの交流により新たな気づきや自己発見をすることで学習意欲の向上につなげます。

キ ャ リ ア 支 援

各コース共通

●ジョブカード作成

これまでの職務経歴を整理することで、今後の起業、就職の計画を考察する貴重なデータ資料となります。

●ビジネスマナー

電話対応、名刺交換、交渉や商談などにおける基本的なビジネスマナーの知識、スキル、態度を育みます。

●キャリアコンサルティング

起業や就職に対する希望や夢を確認し、今後の更なる学習意欲の向上へつなげます。

●ポートフォリオ(学習記録)

学習習熟度、指導者の所見を記載し、ポートフォリオ(学習記録)を作成します。また、卒業の際には修了証書を発行します。

ビジネススクールの時間割

9:00～10:00	登 校
10:00～10:15	朝 礼
10:15～11:00	1限目
11:00～11:15	休 憩
11:15～12:00	2限目
12:00～13:00	お昼休み
13:00～13:45	3限目
13:45～14:00	休 憩
14:00～14:45	4限目
14:45～15:00	終 礼
15:00～15:30	相談、質問などの時間(活用は自由)
15:05	送迎バス出発
15:30	完全下校

- ①当スクールは、月曜日から金曜日までの開校です。
ただし、土日・祝祭日にイベント行事などを開催することがあります。
- ②授業は午前10:00開始ですが、午前9:00から登校することができます。登校後の体調を整えたり、新聞、インターネットを活用することができます。
- ③朝礼では1日の確認などを行います。終礼では翌日の確認などを行います。



1日のプログラム

起業・就職コース、生活訓練コースともに午前中の1時限目～2時限目は学科、3時限目～4時限目は実技及びキャリア支援です。

※起業・就職コース、生活訓練コース合同でプログラムを実施することがあります。

起業コース

就職コース

午 前 (10:00～12:00)	お昼休み	午 後 (13:00～15:00)
学 科		実 技 キャリア支援

生活訓練コース

午 前 (10:00～12:00)	お昼休み	午 後 (13:00～15:00)
学 科		実 技 キャリア支援

入学から卒業まで

お問合せ

TEL.096-325-6590

●まずはお電話ください。 ●説明会の日程をご案内します。
※説明会は随時行います。(要予約)



説明会

●30分～1時間程度です。
●入学案内、カリキュラム説明、健康調査等を行います。
※希望者は説明会と面接を兼ねることが可能です。



スクール生活

●自分の夢や目標に向かって様々なことにチャレンジします。



進路

●起業 ●就職 ●進学・その他

受講料(利用料)

障がい福祉サービスの定額負担は、所得に応じて負担上限月額が設定されています。
ひと月に利用したサービスにかかわらず、それ以上の負担は生じません。詳細は厚生労働省ホームページにおいて確認することができます。

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/service/hutanl.html>

区 分	世帯の収入状況	負担上限月額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得	市町村民税非課税世帯(注1)	0円
一般1	市町村税課税世帯(所得割16万円未満)(注2) ※入所施設利用者(20歳以上)、グループホーム・ケアホーム利用者は除きます。(注3)	9,300円
一般2	上記以外	37,200円

(注1)3人世帯で障がい者基礎年金1級受給の場合、収入が概ね300万円以下の世帯が対象です。

(注2)収入が概ね600万円以下の世帯が対象です。

(注3)入所施設利用者(20歳以上)、グループホーム、ケアホーム利用者は、市町村税課税世帯の場合「一般2」となります。

その他の個人負担について

①通学のための交通費 ②お昼ご飯(ご希望の方には1食100円で提供します。)

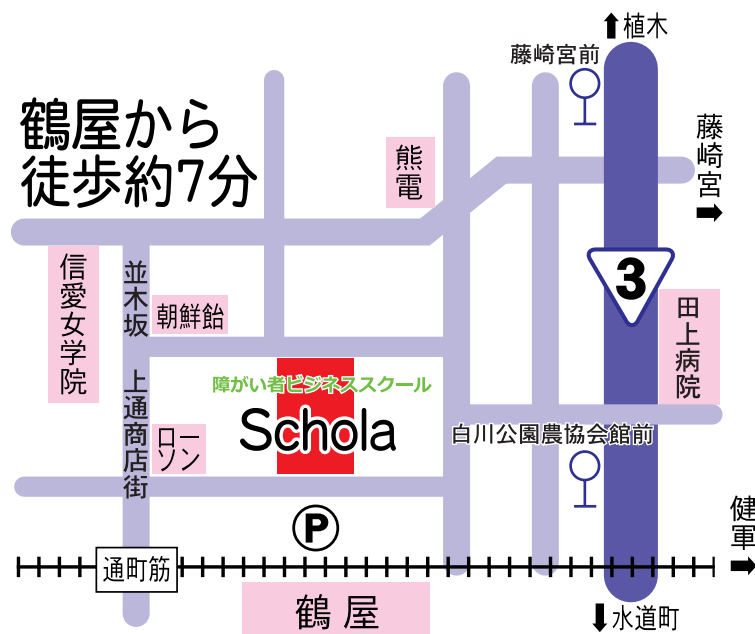
奨学金制度について

「一般社団法人くまもと教育プロジェクト」の障がい者福祉事業所カリキュラム改善モニターにご協力いただくことで奨学金を受給することができます。(希望者のみ)

対 象	月額奨学金
月額の負担上限金額 0円～5,000円の受講生	上限11,000円
月額の負担上限金額 5,001円～10,000円	上限16,500円
月額の負担上限金額 10,001円～以上の受講生	上限22,000円

送迎サービスについて

利用は下校時のみです。どなたでも利用可能です。当スクールから交通センター、JR熊本駅に送迎します。出発は15時05分です。交通センター到着予定時刻:15時15分、JR熊本駅到着予定時刻:15時30分です。



(市電)市電通町筋駅より徒歩10分
 (バス)白川公園農協会館前・藤崎宮前より徒歩3分
 (車)お近くのパーキングをご利用ください。
 徒歩2分圏内に数力所有
 (徒歩)鶴屋より上通商店街、並木坂を歩いて、ローソン、
 朝鮮館を右に曲がります。約7分

障がい者ビジネススクール Business School

〒860-0848 熊本市中央区南坪井町5-27-1 ロマージュ上通並木坂 Schola
 電話:096-325-6590 FAX:096-288-5527
<http://www.schola2012.jp>



障がい者
Business School
ビジネススクール

〒860-0848 熊本市中央区南坪井町5-27-1
ロマージュ上通並木坂 Schola
電話:096-325-6590 FAX:096-288-5527
<http://www.schola2012.jp>